<別紙2>

K6川崎線（殿町～大師ジャンクション）の開通による効果について

川崎市街から羽田空港、東京湾アクアラインへのアクセス向上

- K6川崎線（殿町～大師ジャンクション）の開通により、首都高を利用するルートはより便利になります。
- 例えば、川崎駅から羽田空港まで行く場合、一般道路利用ルートに比べK6川崎線利用ルートは13分短縮されます。
- K6川崎線を利用することにより、一般道路にある信号交差点を通過する必要がなくなり、停止・発進による環境負荷を低減できます。

川崎駅

▽

羽田空港

13分短縮

※一般道路のデータは、平日朝7時台（平成22年6月）の実走行調査による。
※高速上は規制速度にて算出。

お客様の声

- 配達では午前中を希望する時間帯指定が多く、首都高を使うことで、お客さまのニーズに応えることができると考えています。　（川崎市内の物流業者）

※開通前アンケートより

K1横羽線とB湾岸線が接続し、ルートが増えて安心ドライブ

- K6川崎線でK1横羽線とB湾岸線がつながると、交通状況に合わせて首都高をご利用できます。
- 例えば、B湾岸線において事故などによる通行止めや渋滞が発生した際に、K6川崎線を利用するルートも選べます。

お客様の声

- B湾岸線に通行止めや渋滞が発生している場合には、お客様と相談してK1横羽線へ迂回するルートを利用することが大いに考えられます。
（神奈川地区を運行するタクシー会社）

※開通前アンケートより

※横羽線沿線の環境改善のため、大型車はB湾岸線へ誘導しています。